

まとめ

大丸有地区の駐車場利用の特徴のまとめ

6 大丸有地区の駐車場利用の特徴のまとめ

大丸有地区の 駐車需給の特徴

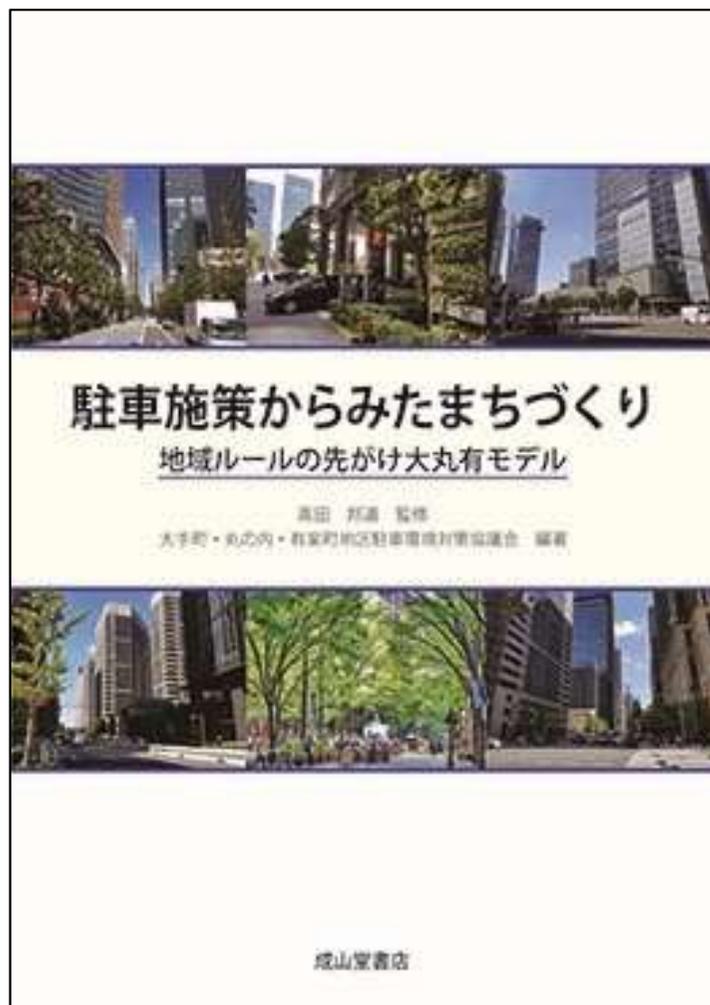
- 駐車場を利用する乗用車は減少傾向、貨物車は増加傾向にあります。
- 平日・休日ともに、昼の時間帯に駐車場を利用する人が多く、平日は短時間の駐車、休日は長時間の駐車が多い傾向です。
- 路上駐停車については、平日は貨物車が多く、平均駐車時間が短いことが特徴で、休日は乗用車が多く、平均駐車時間が長いことが特徴となっています。

地域ルールの効果

- 個々の建物において、その需要に見合った適切な駐車場が整備され、その結果、地区全体の床面積が増加する中、駐車場整備台数はほぼ横ばいに抑えられています。
- 様々な駐車需要に対応した駐車場の整備により、路上駐停車の割合が低下しています。
- 地域ルール適用ビルからの負担金により、駐車場内安全対策などの駐車環境の向上や地区の歩行交通などの移動性の向上に資する事業への助成を実施し、地区内交通環境向上やまちづくりに貢献しています。

参考図書： 駐車施策からみたまちづくり

地域ルール在先が大丸有モデル



『駐車政策が育むまちづくり』を目指した大手町・丸の内・有楽町地区における駐車環境の整備に関する地域ルールの生誕から10年間の実績をまとめたもの。

1. 地域ルールというシステムをどのように構築したか
2. ビルの駐車計画の審査にどのように関わってきたか
3. その結果、地域の交通にどのような変化が起きてきたか
4. 今後の地域の交通未来図をどう描こうとしているのか

日本を代表する大丸有地域から発信する新しいルールの誕生の姿と、大規模都市開発が行われている他の地域の参考、指針を示す。

高田邦道 監修
大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会 編著

価格 ¥3,520(税込)